

資生堂、国際研究プロジェクト「SIRIUS」でストレス評価に関する共同研究を開始

～ロシア科学アカデミー(RAS)と米航空宇宙局(NASA)の共同プロジェクトに参画～

資生堂はロシア・モスクワにあるロシア科学アカデミー生物医学問題研究所(以下、IBMP RAS)と共同研究契約を締結しました。今後 IBMP RAS が米航空宇宙局 Human Research Program (HRP NASA)と共同で進める国際研究計画である SIRIUS プロジェクト※1 に参画し、「顔の表情対称性や動きのリモート計測によるストレス評価に関する研究」を産業医※2 とともに進めます。

SIRIUS プロジェクトは、月や火星への有人宇宙探査に向けて、長期間の閉鎖環境における生活が宇宙飛行士の心身に及ぼす影響を調べることを目的としています。今後 2021 年 11 月から 8 か月をかけて閉鎖環境における試験を実施します。本研究は、資生堂独自の R&D 理念『DYNAMIC HARMONY』の Inside/Outside というアプローチを進めます。ストレスが肌や体に与える影響を解明し、心身をトータルでケアできるスキンケア領域における価値開発を目指します。同時に、非接触・遠隔条件下のストレス評価手法へも発展させていきます。当社は、「世界で勝てる日本発のグローバルビューティーカンパニー」を目指し、今後も多様な視点でイノベーション創出に向け、挑戦を続けていきます。

※1 SIRIUS: Scientific International Research In a Unique terrestrial Station HP: <http://sirius.imbp.ru/eng.html> (英)、<http://sirius.imbp.ru/>(露)

※2 田村拓也 (株式会社資生堂 産業医/ 合同会社たむラボ 代表社員)、中田博文 (合同会社熊本産業保健研究所 代表医師)



SIRIUS プロジェクトの概要

SIRIUS プロジェクトは、2017 年 11 月に開始した IBMP RAS と HRP NASA が共同で進める国際研究プロジェクトです。本プロジェクトは、地球の軌道を超えて月や火星への有人宇宙探査における宇宙飛行士の心身への影響の解明とリスク解決策探索のために、長期間の閉鎖環境滞在における生活が心身に及ぼす影響を調べることを目的としています。当社は 2016～17 年に宇宙航空研究開発機構(JAXA)の閉鎖環境試験に参画し、2 週間の閉鎖環境滞在での皮膚・唾液ホルモン・表情対称性などへの影響を見出しており、今回は SIRIUS プロジェクトが計画する 8 か月の閉鎖環境滞在試験へ応募した研究テーマが 2020 年 10 月に採択されました。今後、本プロジェクトにおいて 2021 年 11 月から 8 か月間にわたり閉鎖環境滞在における心身への影響を多方面から検証します。なお、本プロジェクトには世界 10 カ国以上の宇宙開発研究機関や大学などから約 70 の研究テーマの採択が決定しており、日本からは当社と筑波大学からの 2 つの研究テーマが採択されています。

R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」とは

・資生堂、独自の R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」を制定(2021 年)

<https://corp.shiseido.com/jp/news/detail.html?n=00000000003252>

・「DYNAMIC HARMONY」特設ページ

<https://corp.shiseido.com/jp/rd/dynamicharmony/>